

事業番号	09 04 05	事業改善シート（25年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	果樹農業振興戦略推進事業				担当課	部局	農政部	
						課・室	園畜畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H23 ~		

1 事業の概要

目指す姿	県オリジナル品種の生産拡大やりんご新しい化栽培の導入により、強い競争力を持った果樹産地の再構築を図る。 ○りんごフェザー苗の供給体制の構築 5,188本(H23) → 120,000本(H32) ○県オリジナル品種りんご「シナノゴールド」の長期出荷体制の構築による面積拡大 250ha(H23)→400ha(H32)		
現状	○県内のりんご産地では、早期成園化、作業の省力化、果実の高品質化が図られるりんご新しい化栽培の導入機運が急速に高まっているが、新しい化栽培に必要なフェザー苗が大幅に不足しており、供給量の早期拡大を進めることが必要である。 ○シナノゴールドは貯蔵性に優れていることから、長期出荷による需要に応える供給を進めることが求められている。		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 新しい化栽培の推進や県育成品種であるシナノゴールドの栽培推進は県の役割であるため、県が関与する必要がある。	
	県民との協働による実施：困難		

事業内容	① 成果目標(H25)			
	○りんごフェザー苗生産本数18,340本（H24年度より7,100本増加） ○シナノゴールド長期出荷体制構築に係る検討会の開催 2回			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H25事業実績	
				H25 (当初) H25 (決算) H26 (当初)
	県オリジナル品種長期出荷体制確立事業	委託	・プロジェクトチーム会議の開催 ・貯蔵果実品質調査 ・実需者、消費者等からの求評 委託先(長野県園芸作物生産振興協議会)	278 278 0
フェザー苗供給体制構築推進事業	補助金	・りんごフェザー苗生産状況確認 ・生産者団体との調整、販売供給 補助先(一般社団法人長野県原種センター)	986 986 0	
フェザー苗生産技術支援事業	委託	・果樹種苗業者への巡回指導 ・りんごフェザー苗生産技術研修会の開催 ・りんごフェザー苗掘り上げ目合わせ会の開催 ・生産・栽培反省会の開催 委託先(長野県園芸作物生産振興協議会)	220 220 0	
フェザー苗生産に対する技術支援	委託	・果樹農家、農業協同組合に対する巡回指導 ・生産技術研修会の開催 2回 ・生産・栽培反省会の開催 委託先(長野県園芸作物生産振興協議会)	0 0 736	
合計			1,484 1,484 736	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	38,420	1,640	1,484	736
	補正予算	-5,379			
	合計(A)	33,041	1,640	1,484	736
	国庫支出金	31,157			
	県債				
	その他()				
	一般財源	1,884	1,640	1,484	736
	決算額(B)	1,884	1,640	1,484	
概算職員数(人)	0.90	0.60	0.30	0.30	
概算人件費(C)	7,432	4,955	2,477	2,477	
概算事業費(B(A)+C)	9,316	6,595	3,961	3,213	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
りんごフェザー苗生産供給本数	11,240本	18,340本	11,985本	未達成	
長期貯蔵検討会の開催	2回	2回	2回	達成	
生産技術研修会					2回

目標に対する成果の状況	・りんごフェザー苗の生産本数については、凍害、フェザーの発生不足等により目標を達成できなかった。 ・シナノゴールドの長期貯蔵に向けた検討を行なうため検討会を2回開催した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 果樹種苗業者に加え農業協同組合や果樹農家による苗生産を強化することにより、生産技術の向上を目的に事業内容を見直して実施し、ニーズの高まっているりんごのフェザー苗の供給体制を充実する。
--------------------	--